

# 振興会だより

富山県立にいかわ総合支援学校  
教育振興会

No.26

## ごあいさつ



にいかわ総合支援学校  
教育振興会 会長

横山 栄

昨年より継続しています「コロナ禍」の中の関係の皆さまには、大変な思いをしておられることとご推察申し上げます。また本校におきましても、児童生徒達に対する教育の在り方やコロナ禍に対する支援について、教職員の大変なご苦労に改めて感謝申し上げます。

さて、皆様よくご存じの通り一年延期にはなりましたが、八月二十四日〜九月五日に東京パラリンピック開催が予定されております。パラリンピックとは、障害者を対象としたもうひとつのオリンピックで、「多様性と調和をうたいその中で、人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治、障がいの有無など、あらゆる面での違いを肯定し、自然に受け入れ、互いに認め合うことで社会は進歩していく」と言う考えのもとで開催されます。児童生徒の皆さんも大変楽しみにしておられることと思います。何としても無事に開催されることを願っております。

少し前になりますが、県議会においては「障害者の人権を尊重し県民皆が共にいきいきと輝く富山県づくり条例」を提案し、平成二十八年に施行されました。この条例を可決成立させたとき、県に対しその責務や役割を明確にし、市町村とも連携していかなければならないと痛切に思いました。しかし、法的に整備が進んで来てもそれぞれの障害者福祉の現場では、なかなか変化が見えて来ません。私達はそれぞれの立場で、この変化を見つめ議論に参画し意見を述べて行かなければならないと思えます。

## 「年度初めにあたり」



校長 牛島 和成

昨年度は、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大を防止するため、年度当初には二か月間の休校を余儀なくされ、さらに年始早々の豪雪に伴う臨時休校と、保護者の皆様方には多大なご心配をお掛けしました。しかしながら、児童生徒がしっかりと感染症対策を講じるとともに、ご家庭での協力のお陰で、授業や学校行事等は滞りなく修了し、児童生徒のより遅くなった姿には正直なところ安堵しています。

一方、コロナ感染拡大防止のためにICT教育の推進に弾みがつき、本校においても情報機器等の充実が図られました。この活用は児童生徒が見通しをもったり、振り返りを行ったりする上で大いに役立っています。今後導入されるデジタル教材が普及されれば、特別支援教育の更なる充実に効果があるものと期待しています。

今年度も、校訓である『明るく 仲よく 元氣よく』のつとめ、小学部では「基本的な生活習慣を身に付け、元気に日常生活を送る」、中学部では「集団活動の中で自分の良さを知り、自立した生活を送る」、高等部では「地域社会の一員として充実した生活を送る」とした各学部目標の実現に向け、教職員一同で力を合わせ取り組んでまいりたいと思えます。これからも地域に根ざし、開かれた学校づくりを推進していきたいと考えていますので、教育振興会の皆様方には、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 「ごころに寄り添えるPTAに」

PTA会長 稲崎 史恵



今年度PTA会長を務めます稲崎です。息子は小学部から入学しましたが、入学した時は東日本大震災が発生して間もない頃でした。十年前、未曾有の災害に世の中は混乱し、多くの人々が不安や悲しみに暮れながらも復興にむけて努力してきました。本校では震災以降、津波を想定した避難訓練の実施、災害時の児童生徒の保護者への引き渡しの訓練など防災を意識した活動を行っています。PTAでは非常食の試食会を行い、災害に対する意識を高める工夫に努めてきました。

さて、本校PTA活動では主な活動として夏祭りやクリスマス会、児童生徒の今後を見据えた学習会などを行っております。ところが、昨年より流行が続き新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、学校が長期にわたって休校となり、PTA活動も予定していた行事が中止や内容変更となったことが多くありました。また感染流行の拡大が続いており、今年度につきましても活動の変更や場合によっては中止せざるを得ないことがあるかもしれません。そんな中でも皆様との交流を深め、気軽に活動に参加できるPTAを目指したいと考えております。

新型コロナウイルスの影響により、人々との交流がなかなか難しい環境になっていますが、「離れていてもごころに寄り添って」一年間頑張っていきたいと思えます。教育振興会の皆様、先生方、保護者の皆様、どうかご指導ご協力よろしくお願い申し上げます。

## コロナでも、気持ちの良いあいさつを!

生徒指導部 岩田 絢香

昨年度は、執行部が中心となり、一年間に計五回「あいさつ運動」の期間を設け、実施しました。「児童生徒同士の間隔をとる・マスクを正しく着用する」など、感染症予防対策を講じながら活動しました。



あいさつ運動期間中は、執行部以外の児童生徒も進んで参加する姿が多くみられました。大きな声で挨拶ができない代わりに、相手の顔を見たり、丁寧にお辞儀をしたりすることを意識している生徒の姿もみられました。

今後も、いつでも元気な挨拶が飛び交うような活気溢れる学校を目指して活動していきます。

## 進路決定に向けて

進路指導部主任 岩田 裕美子

後期就業体験を終えて一週間。「卒業したらどこで働きたいですか」と尋ねた私に、ある事業所名を即答した生徒。その事業所は、彼が体験した三つの事業所の中で、作業内容や施設面に関して比較的彼に適していると私が考えていた所ではありませんでした。なぜ選んだのかを尋ねると、「自分にもっと力が付くから」という理由が返ってきました。

彼には不得意な作業もあり課題も少なくない事業所でしたが、自分をより高めたいという気持ちが強かったようです。事業所内に、目標となる人を見出

したことも決め手の一つになりました。卒業した彼は、この春、進路先で新たな一歩を踏み出しました。彼のように自分で進路先を決められる生徒ばかりではありません。何を優先して決めるのかも、生徒一人一人異なっています。



ように支援していきます。

最後になりましたが、教育振興会には進路決定に向けた教育活動にご支援いただき感謝しております。今後も、ご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 役員さんのパワー全開のPTA活動

総務部主任 田口 一志

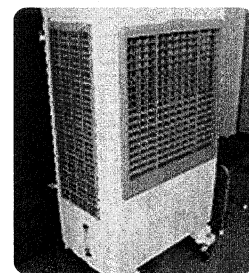


「コロナに負けるな!子供たちに楽しい思いをさせたい!」というPTA役員さん方のパワーで、昨年度のPTA活動は、例年以上の充実した内容だったと感じました。

まずは、施設見学と地区別学習会の報告書。手分け

して、記録されたり、新川地区の全サービスマス会を調べたりしました。卒業後のことを考えられるのに、大いに役立つ資料になったと思います。次に、夏祭りの代わりに「お土産セット」と、クリスマス会の代わりに「クリスマスイベント」。うちわとお菓子と飲み物のお土産と、くじ引きで当たったプレゼントを、児童生徒が喜んで持ち帰りました。

## 冷風扇の購入



昨年度の教育振興会会計より、冷風扇を四台購入していただきました。体育館や高等部の教室などクーラーのない所で、児童生徒が涼しい思いをすることができました。

## 令和3年度 主な行事予定

(変更の場合あり)

5月15日(土)	運動会
5月23日(日)	障害者スポーツ大会(陸上)
6月1日(火)	学校公開DAY 〈小1・2 中2・3 高1〉 〈小3~6 中1 高2・3〉
6月2日(水)	
6月9日(水)~22日(火)	就業体験・校内実習〈高等部〉
6月15日(火)	学校見学会〈高等部〉
6月16日(水)	学校見学会〈中学部〉
6月17日(木)	学校見学会〈小学部〉
7月1日(木)	修学旅行〈中学部3年〉
8月19日(木)	学部体験学習〈高等部 外部生〉
8月24日(火)	学部体験学習〈小学部〉
9月15日(水)	学部体験学習〈中学部〉
9月24日(金)	学部体験学習〈高等部 内部生〉
10月1日(金)	修学旅行〈高等部3年〉
10月16日(土)	学習発表会
11月4日(木)~25日(木)	就業体験・校内実習〈高等部〉
11月11日(木)	学校公開DAY 〈小1・2 中2・3 高1〉 〈小3~6 中1 高2・3〉
11月12日(金)	
2月19日(土)	学習参観
3月	卒業証書授与式